

基本情報



【年齢】
45歳
【出身地】
福岡県 福岡市
【転出元】
埼玉県 川越市
【前職】
イベント企画
【活動時期】
R2.10～
(3年目)

協力隊に応募したきっかけ

埼玉県三芳町の文化会館にてイベント企画の仕事に就いていたが、新型コロナウイルスの影響で仕事のあり方を模索している所に、地域おこし協力隊の存在を知り、興味を持ったことが応募のきっかけ。遠野市の地域おこし協力隊を選んだのは、与えられるミッションだけでなく、その他にも色々と挑戦させてもらえること、またその裁量がある程度私に任せただけの懐の広さに魅力を感じたからである。

今後の抱負・任期後の目標

今までに培った経験や人脈を活かしたイベント開催を通じ、地域の方だけでなく、その近隣のエリアの方と一緒に楽しい時間を過ごし、私や関係者とだけでなく、参加者同士が繋がってネットワークを広げられる場や時間を今後も届けていきたい。その他、現在遠野市で暮らす園児や小学生たちに向けて、遠野市を舞台にした絵本を作り、彼らの故郷となる遠野の自然や文化の豊かさを、伝えることができたかと考えている。

活動内容

●ねこせでキネマ映画上映会

地域の方々と一緒に映画を楽しめる上映会を季節ごとに1回開催している。上映する作品はみんなで一緒に感動したり笑ったりできる名作「幸せの黄色いハンカチ」「学校」などを選定。上映会は自身で「ねこせでキネマ」と称して主催している。



●ドイツから学ぶ手製本ワークショップ

こども本の森遠野と連携した企画。紙と針、糸を使って参加者に手製本の魅力を伝えている。講師には私の友人であり、現在ドイツベルリンで製本家として活動している小関佐季氏をオンラインで迎え、遠野とドイツを結びながら手製本をレクチャーし、また仕事場であるスタジオを参加者にガイドする「知って作って旅するワークショップ」を開催した。



●生涯学習講座 朗読に触れる

遠野市教育文化振興財団と連携した企画。講師に現在東京で朗読教室を開催している岡安圭子氏をオンラインで招き、宮沢賢治の「やまなし」などをテキストに選定。作品を参加者がリレー形式で朗読することで、朗読に触れるだけでなく、参加者同士でチームとなって交流を深めていただいた。



連絡先

【メディア等の取材連絡先】
(電話番号) 0198-62-2111

【活動の様子を発信しているSNS・ブログなど】
(Facebook)

